

たんけんぐみ・ひろばぐみ

2021. 05. 13

みんなでこいのぼりをつくったよ

4、5歳児でこいのぼりを作りました。

大きな白い布を使って「上から下から大風来い…♪」とわらべうたをすると、わくわくして、「大きいね」「布だ！」と言っていたこどもたち。翌日、こいのぼりの由来を伝えて、鯉の形はどんな形か、うろこはどんな形や模様かを話し合いました。すると、「わかった！こいのぼりの布だ！」と昨日の話を覚えていた子がたくさんいました。

本物のこいのぼり！

保育園にある本物の大きなこいのぼりを出してみんなで見て見ました。特別だよ、大切に触ってねということを伝えると、嬉しそうに、口の中をのぞき込んだり、自分の身長と比べて見たりしていました。その後、どんなこいのぼりを作りたいか色や画材をこどもたちと話し合って作り始めました。



ペンでうろこを描きたい

うろこはマジックで描きたいということになり、描きたい子が中心となって鯉のうろこはどのようなになっているのか、写真や本物のこいのぼりを見ながら描いてくれました。



絵の具で色を塗ろう

色は絵の具で塗ることになりました。何色にするか話し合うと青がいい、ピンクがいいなどとたくさん好きな色を教えてくださいましたが、なかなか色が決まらず、『青と色々な色を使ってカッコいいこいのぼりにしたい』『青と黒が多いけどピンクもあるこいのぼりにしたい』ということで話がまとまりました。「全部混ぜたらどんな色になると思う？」と聞くと「茶色くなっちゃう」「混ぜって変な色になっちゃう」「汚くなっちゃう」という言葉があがり青から順番に色を塗ることになりました。



2



5 歳児たんけんぐみが、針と糸で形を縫ったよ

色が塗り終わった後、5 歳児が針と糸を使い、布を縫い合わせました。お家で使ったことがある子もいれば、初めて行うという子も多く、嬉しそうにしながらも、緊張している表情の子がたくさんいました。針の糸通しは、「全然入らないよ」と大苦戦。通ると、「やったー！できた！」と嬉しそうにしていました。慎重に 1 針ずつ縫っていき、コツをつかむと「もっと縫いたい」と言っている子がたくさんいました。



☆こいのぼりの出来上がり☆



たんけんぐみ



ひろばぐみ